

問

新たな事業で継続的に用排水路の整備が必要だ

答

計画を作成し、平成21年度から取り組む予定

用排水路の整備

問 農村総合整備事業が終了した後の

集落内の用排水路の整備は、どのような新規事業で取り組んでいくのか。

町長 次期事業として農村振興総合整備事業を計画している。

平成18年度に農村振興基本計画、平成19年度に農村振興実施計画を作成し、平成20年度に国のヒヤリングを受け、平成21年度から6年間で事業を行う予定だ。国営水路の整備は、次期事業として平成20年度以降に計画されている。

問

山の井川に設置されている井竜堰の改修工事で、国県や近隣市町の対応はどうか。また、経過はどうなっているか。

建設課長 補助率が92%と高い農業用河川工作物応急対策事業を活用して、井竜堰の改修工事を行うよう、関係3市1町により県に要望してきた。

平成18年度には、改修計画書を作成するため、県営事業として調査が行われた。平成19年度に農政局のヒヤリングを受け、事業認可が下りれば、平成20年度に

問

柳川土木事務所管内の土地買収は、何か所残っているか。

建設課長 大木大川バイパス間で、大川市内の土地買収は終わっているが、本町に未買収が1ヶ所あるため交渉中である。

筑後バイパスは、筑後市内で未買収用地も残っているが、本町内は買収が終わり、山の井川の橋梁や取り付け部の工事が進められている。

問 建設が進められているが、供用開始はいつになるか。

建設課長 早期完成に向け3区間に分割し、建設が進められているが、一部区間で供用開始している大木大川バイパスは、平成19年度に完成、そして供用開始の予定である。

筑後バイパスは着工が遅く、平成21年度に完成、平成22

実施設計、平成21年度から2、3年で工事を行う。

※関係3市1町：久留米市、筑後市、大川市、大木町

正原橋

問

架けられてから40数年経つため、コンクリートの劣化がひどい。橋の欄干部分だけでも改修できないか。

建設課長 現在、調査中である。

事故を未然に防ぐためにも、対岸の久留米市と強度の調査や補修などを協議していきたい。



井竜堰 (福岡)



正原橋 (福岡)